

「第2回ひろしま国際平和文化祭」の事業費の考え方

【収入】約2億3,000万円

令和5年度	令和6年度		受託者収入
実行委員会収入	実行委員会収入		
広島市負担金 4,528万円	広島市・広島市文化財団負担金 約1億6,500万円	協賛金・寄附金 約1,100万円	入場料・ 出展料等 約900万円

負担金及び協賛金・寄附金の増減により、委託料を増減

受託者が収入し、事業を拡充するための経費として執行



【支出】約2億3,000万円

令和5年度		令和6年度		受託者支出
実行委員会支出		実行委員会支出		
直営経費 2,328万円	委託料 2,200万円	直営経費 約3,000万円	委託料 約1億4,600万円	事業拡充 経費 約900万円

※ 直営経費とは実行委員会が直接執行する経費で、実行委員会事務局の運営経費やアカデミー事業の実施に要する経費等をいう。

事業計画及び収支予算の作成に当たっては、以下の事項に留意すること。

- 令和6年度の事業費は、広島市及び広島市文化財団からの負担金、協賛金・寄附金及び入場料・出展料等を充てることとしており、前回実績をベースに約1億8,500万円を想定している。
- 令和6年度に受託者へ支払う委託料は、約1億4,600万円を想定しているが、収入の増減により、委託料を増減する。
- 各プログラムの入場料・出展料等については受託者が収入し、事業を拡充するための経費に充当すること。